

担当者名	会長・専務理事・常務理事（Aグループ）	担当者名	事務長（Bグループ）
役割	活動の総指揮を執り、被害を最小限にする	役割	建物・設備・ライフラインの被害把握と安全対策
発災中	自分の身の安全を守る ①姿勢を低く ②頭を守る ③動かない	発災中	自分の身の安全を守る ①姿勢を低く ②頭を守る ③動かない
行動	1.職員の安否を確認する（災害対応要員の確保） 2.ヘルメットの準備 3.アクションカードに従うよう指示する 4.建物と設備被害を把握する 5.災害情報の集約（TV・ラジオ） 6.来訪者・職員の安全確認 7.二次災害防止を指示 8.BCPの準備 9.安全な帰宅方法の検討 10.帰宅困難者への対応指示 11.連絡手段の確保 12.協会の被害状況の集約と発信（関係機関） 【BCP発動】 対応の記録	行動	1.Aグループへ自己の安否報告 2.ヘルメットの準備 3.建物・設備・ライフラインの確認と報告 4.避難経路の安全確保 5.必要時、避難誘導 6.火災時、初期消火 7.入口の確保 8.水道の元栓を閉める 9.危険個所があれば、張り紙をする 10.協会内の建物・設備被害情報の集約と報告

担当者名	教育部（Cグループ）	担当者名	総務部（Dグループ）
役割	来訪者の避難誘導と災害対策本部の設置準備	役割	来訪者の避難誘導と非常持出品の準備
発災中	自分の身の安全を守る ①姿勢を低く ②頭を守る ③動かない	発災中	自分の身の安全を守る ①姿勢を低く ②頭を守る ③動かない
行動	1.Aグループへ自己の安否報告 2.ヘルメットの準備 3.災害対策本部の設置準備 大判地図・どこでもSheet・マーカー・筆記具 ホワイトボード・記録用紙・必要時パソコン等 4.来訪者の避難誘導 5.救急処理用品の準備 6.待機室の準備	行動	1.Aグループへ自己の安否報告 2.ヘルメットの準備 3.館内に向けて一斉伝達 「ただいま地震がありました。ご自身の身を守り、その後、職員の指示に従い落ち着いて行動して下さい」 4.災害対策本部の設置準備 5.新たな災害情報の伝達を行う 6.備蓄品の確認 7.毛布・軍手の準備 8.飲料水・物品の確保

担当者名	ナースセンター事業務（Eグループ）	担当者名	
役割	来訪者(メカ-)の避難誘導と非常持出品の準備	役割	
発災中	自分の身の安全を守る ①姿勢を低く ②頭を守る ③動かない	発災中	
行動	1.Aグループへ自己の安否報告 2. ヘルメットの準備 3.ナースセンターの非常持出品の準備 4.避難誘導 5.LEDライトの準備 6.非常用トイレの準備	行動	